

かさ袋ロケット 作り方

材料

- ①かさ袋
- ②厚手の紙
(画用紙くらいの厚さ)
- ③セロテープ
- ④ハサミ



手順

- ①厚手の紙を羽根と帯（重り）の形に切る
- ②かさ袋に空気をいれ、口を閉じる
袋がパンパンになるように、空気を入れる
空気が漏れないように口を数回ねじり、セロテープでしっかりと貼り付け、先端が丸くなるように固定する
- ③羽根（尾翼）を付ける
後ろから10センチ位の所に、4枚の羽根を左右対称にセロテープで貼り付ける
- ④帯を付ける
袋の先端から15センチ位の所に帯を付ける
重心が動かせるように帯の両端を合わせて、セロテープで貼る
- ⑤飛ばしてみよう



説明

羽根があるとうまく空気を流してくれるので遠くまで飛ぶ
後ろに羽根をつけると空力中心が後ろに移動する。後ろが重くなる
前側に紙などの重りをつけると重心のバランスがよくなる

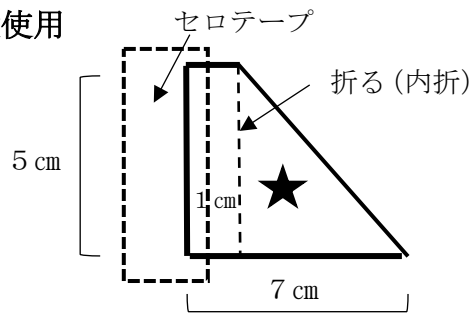
よく飛ぶ工夫

- ①本体がしぼんでいないか
- ②羽根の形や位置を変える
- ③帯の位置を変える
- ④飛ばし方を工夫する
投げ方、強さ、角度で飛距離が違う

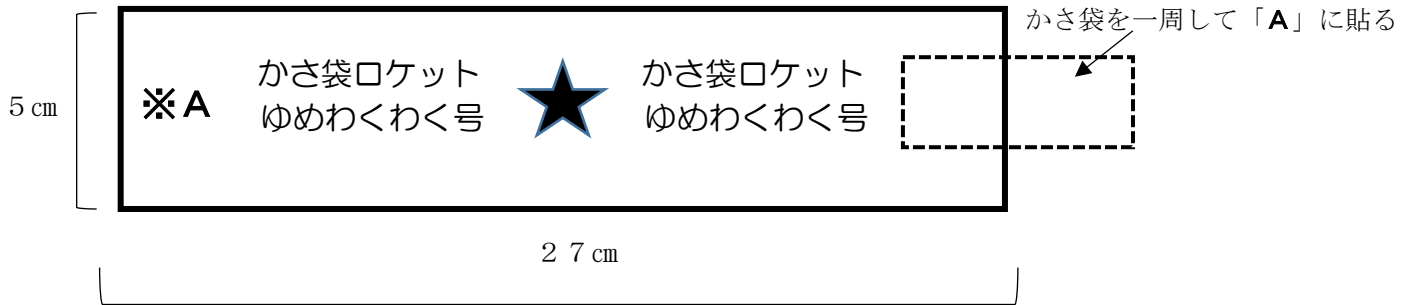
その他

帯をロケットの真ん中付近に動かすと上の方に飛びます
帯を前の方に付けると遠くまで飛びます

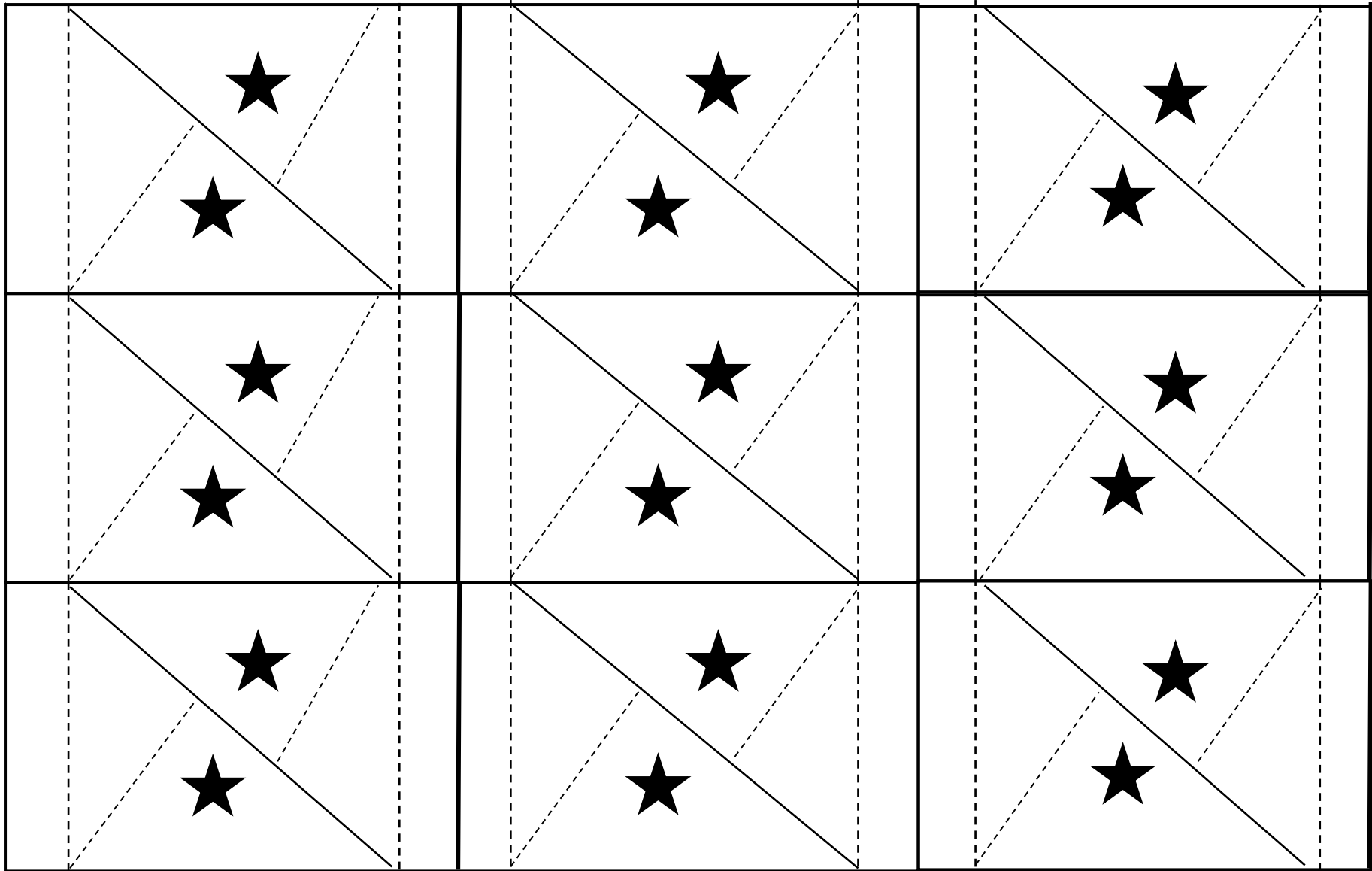
羽根・・・4枚使用



帯



かさ袋ロケット羽根台紙



かさ袋ロケット帯台紙

かさ袋ロケット

ゆめわくわく号



かさ袋ロケット

ゆめわくわく号

かさ袋ロケット

ゆめわくわく号

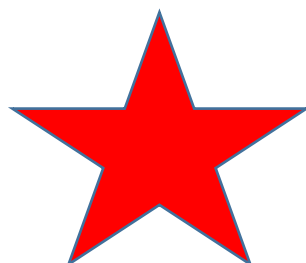


かさ袋ロケット

ゆめわくわく号

かさ袋ロケット

ゆめわくわく号



かさ袋ロケット

ゆめわくわく号